

I. 広東省

1. 2016年広東省のGDP成長率7.5%増

●22日、広東省統計局は2016年広東省のマクロ統計指標を発表。GDP総額（速報値）は約7.95兆元（前年比7.5%増；第1次産業3.1%増、第2次産業6.2%増、第3次産業9.1%増）、財政収入は約2.28兆元（同9%増）、地方一般公共予算収入は約1.04兆元（同10.3%増）だった（1月23日付『南方日報』）。

2. 省人代第12期第5回会議が閉幕

●23日、上記会議が閉幕し、李玉妹・省組織部長が省人代主任、馬興瑞・代理省長、前深圳市党書記が省長、徐少華・省常務副省長が省人代副主任に当選（1月24日付『南方日報』）。

3. 省政協等による迎春茶話会・祝賀会の開催

●23日、省政協歴代委員親睦会ならびに省政協機関元幹部迎春茶話会が開催され、王栄・省政協主席が出席するとともに挨拶。林雄・省統一戦線部長、林木声・省政協副主席等も出席。900人余りが一堂に会し、共に友情を温め、酉年の新春を祝った（1月24日付『南方日報』）。

●24日午後、省政協・省各民主党派・省工商連合会による2017年迎春祝賀会が行われ、王栄・省政協主席、林雄・省統一戦線部長、林木声・省政協副主席等が出席。300人余りが一堂に会し、共に新春を祝った（1月25日付『南方日報』）。

4. 省政府全体拡大会議・省政府常務会議の開催

●24日午後、上記会議が開催され、馬興瑞・省長が出席するとともに講話を行なった。新省長として、馬省長は党中央からの信任、省党委員会の支持、人代代表、各級指導者・幹部、全省民からの信任に対し、心から感謝の意を表するとともに次のように述べた。政治意識、対局意識、核心意識、看齐意識を強く打ち立て、思想・政治・行動において習近平同志を核心とする党中央との高度な一致を維持するよう終始自覚し、中央・省党委員会による各種政策決定・手配を真剣に実行し、省政府の各メンバーと力を合わせて協力し合い、省直属各部門の責任者と一緒になって、全省民にしっかりと寄り添い、堅実かつ誠心誠意職務を全うし、率先して手本を示し、クリーンな政治を行い、進んで新しいことを開拓し、業務をしっかり実行し、全省の経済・社会発展に関する各業務に全力で取り組み、広東省が「三個定位、兩個率先」の目標を実現するために自身の知恵と力を捧げるよう努力していく（1月25日付『南方日報』）。

5. 迎春茶話会・座談会・祝賀会の開催

●25日午前、省政府が2017年省元幹部迎春茶話会を開催し、胡春華・省党書記が出席するとともに挨拶。馬興瑞・省長が元幹部に対し、2016年の年経済・社会発展状況と2017年の主な業務手配について説明。李玉妹・省人代主任、王栄・省政協主席も出席（1月26日付『南方日報』）。

●25日午後、省党委員会・省政府が2017年軍・政府迎春座談会を開催し、胡春華・省党書記、袁誉柏・南部戦区司令官、魏亮・南部戦区政治委員、馬興瑞・省長、李玉妹・省組織部長、王栄・省政協主席が出席。鄧海光・副省長が主宰（1月26日付『南方日報』）。

●25日午後、省党委員会・省人代常務委員会・省政府・省政協が2017年省各界有識者春節祝賀会を開催し、胡春華・省党書記が出席するとともに講話を行なった。馬興瑞・省長が主宰し、李玉妹・省人代主任、王栄・省政協主席も出席。省各界有識者代表が一堂に会し、共に新春を祝った（1月26日付『南方日報』）。

6. 省指導者が元指導者たちを慰問

●酉年の新春到来にあたり、胡春華・省党書記、馬興瑞・省長、李玉妹・省人代主任、王栄・省政協主席及び各指導者がそれぞれ葉選平・元全国政協主席をはじめ、かつて副省長以上の職位を担当した元指導者たちを慰問した（1月27日付『南方日報』）。

7. 馬興瑞・省長が海外華僑・香港・マカオの各界華僑に新春の挨拶

●27日、馬興瑞・省長が省政府・全省民を代表し、海外及び香港・マカオの各界華僑に向けて、心から新春を祝福する挨拶を行なった（1月28日付『南方日報』）。

8. 珠江デルタ（広州）の最適化発展に関する現場会議の開催

●2月4日、省党委員会第11期第8回全体会議・省経済工作会议・省「两会（省人代・省政協）」の手配・要求に基

づき、省政府が上記会議を開催。広州市との精緻なマッチングを行い、同志の業務状況と具体的なニーズについて聴取し理解を深め、同市が国の重要な中心都市としてのエンジンの役割をより良く果たし、珠江デルタ地域の最適化発展を牽引してより大きな進展と成果を収めるよう推進した。馬興瑞・省長が出席するとともに講話を行なった。徐少華・省人代副主任、任学鋒・広州市党書記、許瑞生・副省長、鄧海光・副省長、李春生・副省長、藍仏安・副省長、袁宝成・副省長、温国輝・広州市長も出席（2月5日付『南方日報』）。

II. 広州市

1. 2016年民主生活会の開催

●先頃、中央・省党委員会の手配・要求に基づき、2016年指導者グループ民主生活会が開催された。任学鋒・市党書記が主宰（1月24日付『広州日報』）。

●23日、中央・省党委員会・市党委員会の手配・要求に基づき、市政府党組織が2016年民主生活会を開催。温国輝・市長が主宰（1月25日付『広州日報』）。

●先頃、中央・省党委員会・市党委員会の手配・要求に基づき、市人代常務委員会党組織が2016年民主生活会を開催。陳建華・市人代主任が主宰（1月25日付『広州日報』）。

2. 市党常務委員会議の開催

●先頃、任学鋒・市党書記主宰の上記会議で、胡春華・省党書記が省人代第12期第5回会議で広州市代表团と討論した際の講話の精神を伝達・学習し、広東自貿区南沙エリア建設に関する省党委員会の新たな要求に基づく手配を行なった（1月24日付『広州日報』）。

●先頃、任学鋒・市党書記主宰の上記会議で、習近平・総書記の政法工作に関する重要指示、中央政法工作会議の精神、全国組織部長会議、全国・全省宣伝部長会議、統一戦線部長会議の精神を伝達・学習し、その業務を手配・貫徹・実行した（1月26日付『広州日報』）。

3. 2017年各界有識者春節祝賀会の開催

●24日、市政府が上記祝賀会を開催し、任学鋒・市党書記が挨拶。温国輝・市長が主宰。陳建華・市人代主任、劉悦倫・市政協主席、黃華華・元省長及び元市党書記、林樹森・元市党書記、高祀仁・元市党書記、張広寧・元市党書記等、元指導者が出席（1月25日付『広州日報』）。

4. ロンドンで広州文化ウィーク開催

●28日、2017年広州文化ウィークがロンドンの英国国家海事博物館で開催され、広東省の人形芸術劇場、民間芸術団のアーティストたちが人形劇、粵曲等、国の無形文化財を披露し、英国の観衆に「生き生きとした」新年の文化イベントを提供した（1月30日付『広州日報』）。

III. 深圳市

1. 2016年深圳市のGDP総額は約1.95兆元

●23日、深圳市統計局の速報値によれば、GDP総額は約1.95兆元（前年比9%増；第1次産業3.7%減、第2次産業7%増、第3次産業10.4%増）で、GDP成長率は全国よりも2.3ポイント、広東省全体よりも1.5ポイント高かった。また、市・区の国有企業の総資産額は約1.18兆元、うち市所属国有企業の総資産額は約1.09兆元で、初めて1兆元の大台を突破（1月24日付『深圳特区報』）。

2. 厚安イノベーション基金が深圳に拠点設立

●24日午後、中国投資有限責任公司、シルクロード基金、シンガポール・テマセク・ホールディングス、深圳深業集団、厚朴基金、ARMが共同で北京市に厚安イノベーション基金を設立した。同基金は世界をリードする英国の半導体設計大手ARMホールディングスと、ゴールドマン・サックスの中方パートナーである方風雷氏が創設したプライベート・エクイティ・ファンドの厚朴基金が管理を担当するもので、深圳市に拠点を構えた。劉利華・工業・情報化部副部長、李平・科技日報社長、李朴民・国家発展改革委員会秘書長、許勤・深圳市党書記兼市長、郭台銘・鴻海集団董事長、サイモン・セガースARMホールディングスCEO、方風雷・厚朴基金董事長等が同基金の設立に立ち会った（1月25日付『深圳特区報』）。

3. 軍・政府による春節座談会の開催

●25日午前、李華楠・市政法書記主宰の上記座談会が開催され、許勤・市党書記兼市長、丘海・市人代主任、戴北方・市政協主席等が出席（1月26日付『深圳特区報』）。